

平成17年度 旭市下水道事業特別会計予算（7月～3月）の概要

1. 予算規模

平成17年度予算額（7月～3月）		640,077千円
うち合併関連経費	歳入	7,480千円
うち補正要因分	歳入	△61,555千円
	歳出	△54,075千円

下水道事業は、平成6年2月15日に事業認可を受け、計画工程に沿った事業の進捗により、平成17年3月末には137.9haの区域が供用開始している。

平成17年度は、二袋地先1.8haの面整備工事を予定している。

また、処理場は平成12年度から運転管理業務を開始し6年目を迎え、汚泥処理施設は平成13年度から運転管理業務を開始、順調に稼働している。

2. 歳入

- (1) 分担金及び負担金は、43,443千円を計上した。
- (2) 使用料及び手数料は、37,176千円を計上した。
- (3) 国庫支出金は、32,000千円を計上した。うち補正要因分△8,500千円は、国庫補助金内示により減を見込んだ。
- (4) 繰入金は、361,262千円を計上した。内訳は、一般会計からの繰入金346,517千円、旭市公共下水道財政調整基金から14,745千円とした。うち補正要因分△5,255千円は、基金繰入金の減を見込んだ。
- (5) 諸収入は、41,595千円を計上した。内訳は、下水道協会広報活動助成金100千円、消費税還付金5,000千円等を見込んだ。
- (6) 市債は、124,600千円を計上した。うち補正要因分△47,800千円は、歳出の減を見込んだ。

3. 歳出

- (1) 人件費は、一般事務関係及び施設維持管理関係職員分63,238千円を計上した。
- (2) 一般管理費及び下水道普及促進費等は、14,108千円を計上した。
- (3) 処理場維持管理費は、79,284千円を計上した。

【主な事業】

- ・ 運転業務委託 49,875千円
- ・ 汚泥等運搬処理業務委託 6,601千円
- ・ 光熱水費 6,414千円

- (4) 建設事業費は、177,039千円を計上した。うち補正要因分△54,075千円は、国庫補助金内示により管渠工事等の減を見込んだ。

【主な事業】

- ・ 幹線管渠整備委託(旭中央汚水幹線他) 77,550千円
- ・ 面整備工事〔二袋地先 1.8ha〕 73,605千円
- ・ 水道管切廻し工事負担金 21,000千円

- (5) 公債費は、303,408千円を計上した。
- (6) 予備費は、3,000千円計上した。

平成17年度 旭市下水道事業特別会計予算

1. 歳 入

(単位:千円)

区 分	17年度(7月～3月)		左 の うち			
	予 算 額	構 成 比	合併関連経費	構 成 比	補正要因分	構 成 比
1 下水道事業負担金	43,443	6.8 %				
2 使用料・手数料	37,176	5.8 %				
3 国庫支出金	32,000	5.0 %			△ 8,500	13.8 %
4 財産収入	1	0.0 %				
5 繰入金	361,262	56.4 %			△ 5,255	8.5 %
7 諸収入	41,595	6.5 %	7,480	100.0 %		
8 市債	124,600	19.5 %			△ 47,800	77.7 %
合 計	640,077	100.0 %	7,480	100.0 %	△ 61,555	100.0 %

2. 歳 出

(単位:千円)

区 分	17年度(7月～3月)		左 の うち			
	予 算 額	構 成 比	合併関連経費	構 成 比	補正要因分	構 成 比
1 総務費	54,822	8.5 %				
2 維持管理費	101,808	15.9 %				
3 工事費	177,039	27.7 %			△ 54,075	100.0 %
4 公債費	303,408	47.4 %				
5 予備費	3,000	0.5 %				
合 計	640,077	100.0 %			△ 54,075	100.0 %